

G

OVERNOR's

MONTHLY

LETTER

vol. **02**
2019.08



ロータリー平和センター とフェローへの支援

2019-2020年度 国際ロータリー
第2710地区 ガバナー

晝田 眞三

本誌が配布される頃は各クラブへの公式訪問で日々、手一杯と思いますが、皆様のご協力をいただき進めてまいりますので宜しくお願い致します。

6月は前年度の最終盤であり、いろいろなプログラムが詰め込まれていました。

RI主要行事である、ハンブルク国際大会については次々回に報告がありますので控えますが、6月15日ロータリー平和センター・年次セミナーに参加しました。

平和センターには当地区から250万円程度の寄付が毎年されていますので、是非参加したいと考えておりました。

開催日の6月15日は国際基督教大学にとって特別な日でした。当日の日比谷潤子学長の挨拶にもありましたが、1949年6月15日、静岡県御殿場のYMCA東山荘に集まった日本と北米のキリスト教界の指導者たちによって開催された大学組織協議会(通称、御殿場会議)で「国際基督教大学」が正式に創立されたのです。当日は丁度創立70周年記念の日でした。

また会場の東ヶ崎潔記念ダイアログハウスの名前にある「東ヶ崎潔」はジャパン・タイムス社長であり、国際基督教大学初代理事長であり、日本人初のRI会長(1968-69)でありました。教養学部を主体とする国際基督教大学とロータリーとの関わりを知る機会となりました。

セミナーの初めに、ロータリーの支援で平和フェローの京都・広島ツアーが行われたことから、ホテルグランヴィア広島で開催された我が第2710地区会員との交流の写真も登場しました。基調講演は「平和のためのヒロシマ通訳者グ

ループ」の代表で被爆者の小倉桂子さんでした。英語で広島の実爆の様子と戦災孤児の話など、当時、広島に住んでいた人だけがもつ迫力ある話を40分間聞きました。参加者の共通語は恐らく英語ですから、通訳を通さず、被爆体験をした人が自らの声で、生々しい体験を語ることの発信力は強烈であり、意味深いものです。

余談ですが、小生と同期のガバナーである大島浩輔氏(徳島プリンスRC)は同大学のOBですが、徳島プリンスRCが所属する第2670地区は我が第2710地区とは青少年交換の事業を共同で行うパートナーです。英語力を活かして海外青少年との距離を縮める様、期待しています。

改めてロータリアンに英語力は必須であることを今さらながら知ることとなりました。

「ガバナーエレクトを囲む会」はグループ毎に11回(グループ10と11は合同)開催してきましたが、6月17日のグループ1を以って、全て終了しました。各グループを担当された2019-2020年度ガバナー補佐・補佐幹事の方々にお世話になりました。各クラブ会長予定者・幹事予定者の方々とPETS・地区研修・協議会とは違う形で懇談の機会を得たことは、相互の距離感を縮めることに大いに役立ったものと思います。

本原稿は6月中旬の締め切りで作成したのですが、ハンブルクでの「国際大会」、「ロータリー平和センター・年次セミナー」、「RLIパート3」、「ガバナーエレクトを囲む会」と続きました。残念ながら参加ができませんでしたが「米山学友会20周年」、「岩国西RC50周年」もありました。国際大会からの帰国のタイミングが合わず欠席となり大変失礼いたしました。その後も「青少年交換壮行会」から7月1日の品川での「ガバナー会」「ロータリーの友委員会」と続き、新年度を迎えることになります。こうしてすべての助走期間のプログラムを何とか終えることができましたのも関係各位のご協力のおかげと感謝申し上げます。

[contents]

ガバナーメッセージ	1	ロータリー財団部門報告	5
会員増強月間によせて	2	米山記念奨学会部門報告	5
地区研修・協議会報告	2	ロータリーの友委員会報告	6
会長・幹事部門報告	3	会員基盤向上セミナー報告	6
クラブ運営管理部門報告	3	ロータリー財団寄付のお願い	6
会員増強部門報告	4	新会員紹介	7
公共イメージ部門報告	4	文庫通信	7
奉仕プロジェクト部門報告①	4	会員増減・出席率	8
奉仕プロジェクト部門報告②	5	地区大会予告広告	8





もっと女性職業人をロータリー舞台に！

(会員増強月間に因んで)

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 会員増強委員会カウンセラー パストガバナー 西村 栄時

昨年8月、吉原ガバナーのもとで開かれた指導者育成セミナーは、ガバナーの強い要請で『女性会員』をテーマにしたパネルディスカッションでした。基調講演者(第2780地区大谷信一郎直前ガバナー)もアドバイザーとして加わっていただき、佐藤恭子さん(広島安佐クラブ)はじめ各クラブで活躍中の女性会員にパネリストを務めていただきました。“如何にしてクラブ会員の理解を深め女性の入会を促進するか。もっと女性会員にクラブ活性化の役割を担ってほしい”など活発な議論が交わされ、会議を閉じるにあたり『地区内女性会員数を200名(当時168名)に。占める割合をわが国平均値の6%台に。今一つは、73クラブ中今なお女性不在のクラブ20を10クラブ以内に』を目標に掲げました。まだ年度末の集計は出ていませんが、4月末時点で173名、5.2%、0クラブは4クラブ解消し16クラブとなっており、女性会員は着実に増加していることを示しています。

今年5月開催の晝田年度地区協議会(会員増強部門)では、この流れを止めることなく加速させ、引き続き女性会員の増加を図ることを確認しました。

長く後塵を拝していたわが地区もようやくわが国並みに近づ

づいていますが、まだまだ世界の中では著しく遅れをとっています。特異な事例では、占める率の高い台湾・香港や韓国で会員夫人を入会させ実績を上げているそうです。

『ロータリー』を家族に理解してもらうことは大事なことで、夫人をクラブに迎え入れ数字の辻褄を合わせるのは邪道な手段とわたしは思っています。

新たに規定審議会で決められた柔軟な方策はできることなら避け、私たちは『その人にとってロータリーは有益か。クラブにとってその人は必要か』を判断し、多彩な職業で活躍する女性の中からロータリーに相応しい方を迎え入れる『王道』で、真のロータリアンを着実に増やすことを心がけたいと考えます。

改めて述べるまでもありませんが、今や女性社会経済の重要な担い手で大きな原動力です。明るさ、華やかさ、優しさ、素直さ、粘り強さなど女性の特性をもってロータリーに取り込み、斬新なアイディアやエネルギーをもっとロータリーの舞台で輝かせてもらいましょう。

躍進する女性パワーにもっと目を向けてください。



地区研修・協議会を終えて

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナー 晝田 眞三

去る5月11日(土)地区研修・協議会に参加各位のご協力により、無事終えることができました。特に早朝より準備のご協力をいただいたロータリー財団委員会並びに米山記念奨学会委員会の皆さん、福山RCから参加の皆さん、地区幹事の皆さんにはお礼申し上げます。

各クラブで執行部として一年間活動される方々に、各クラブに持ち帰り、チームとしての指針を示し、活かしていただきたいと思います。

会長・幹事部門の講師にお迎えした第2650地区刀根莊兵衛パストガバナー(DPG)(福井県・敦賀RC)からは近年のRIの急激な変化とRIが向かう方向についてお話いただきました。刀根DPGには翻訳委員会事務局・RLI日本支部カリキュラム委員長などの日本のロータリーの要職を持たれ、知識は豊富で、将来、日本のロータリーを引っ張っていく方だとお見受けしました。講話から吉原久司ガバ

ナー年度から強く言われる“柔軟性”が進展していることが分かります。講話後の質疑もまるで刀根PGがRI会長であるかのように質問攻めをされる方もいるくらい非常に活発な討論が展開されました。

RIで起きている変化がその原因となる成熟国での会員の高齢化(ハンブルク世界大会に参加し、特に高齢化を実感しました)、及び会員減少によることを会長エレクトの方々には十分、感じていただけたものと思います。

またクラブ管理運営(戦略計画)、公共イメージ、会員増強、奉仕プロジェクト(職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕)、ロータリー財団、米山記念奨学会の各部門でも各カウンセラーの指導のもと、各委員長に担当いただきましたが、参加者各位にとりまして各クラブ、各委員会今後一年間の活動を進められるに当たり、糧となったことを強く希望します。



地区研修・協議会報告

会長・幹事 部門

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 地区代表幹事 平地 茂雄

地区研修・協議会(会長幹事部門)が広島国際会議場で、RI2659地区の刀根荘兵衛DPG(敦賀RC)による「ロータリーの変化と未来像」ーロータリーの本質を求めてーの演題で行われた。

☆最初に世界のロータリークラブの現状としてここ20年くらい、クラブ数は大幅増したが、会員数はほとんど同じ。日本やアメリカは減少傾向にある。

☆ロータリー活性化策は戦略計画・CLP・柔軟性導入など。

☆ロータリーの最優先事項はポリオ根絶、会員増強。

☆ロータリーの戦略計画は奉仕を学ぶより、奉仕の実践に力点に変化。規定審議会で組織規定の変更、ロータリーの革新性と柔軟性。

「APPLE社とKODAK社のどちらを選ぶか？」を例に。

【柔軟性の具体例】

- ・出席よりも奉仕活動参加重視。・衛星クラブ、パースポートクラブ(若者のためのクラブ)。
- ・ロータリー会員の資格の簡素化変更。

・会員身分の柔軟性

・準会員、家族会員、ジュニア会員、法人会員、ローターアクター、ロータリー学友。

・職業分類と言う言葉は残す。

☆柔軟性導入がロータリーの起死回生策となるか？

☆日本ではロータリーの基本原則に戻る！あくまで、奉仕理念の育成・実践に力点、奉仕の理念とは？、決議23ー34、ロータリーの未来像は？、進化は伝統を守るもの、未来価値を創造し続ける、ロータリーは職業人の集まりの意義。

刀根DPGのご講演を拝聴し、「日本のロータリーに変化は必要だが、変えなくてはいけない事と、変えなくても良い事もあるので、皆さん自分のクラブで考えて欲しい」というメッセージを感じました。

活発な質疑応答もあり、出席者の皆さん非常に興味が有り熱心に聴講されておられました。



地区研修・協議会報告

クラブ管理運営(戦略計画) 部門

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 クラブ管理運営(戦略計画) 委員長 後藤 道幸

今年度の当委員会の基本方針は、「地区とクラブがつながるための委員会として、柔軟性のあるクラブの成長を支援する」

- ①2016年度規定審議会以降のロータリークラブ定款、細則の改定状況を把握する
 - ②クラブ戦略計画の策定・更新支援
 - ③各クラブのIT、SNS活用支援及びマイロータリー、クラブセントラルの活用普及促進
 - ④出席率向上及び退会防止の対策検討
- の4項目です。

分科会では、カウンセラーの大之本精二DPGから「ロー

タリーとクラブ戦略計画」と題し講演を頂きました。私たちのクラブを中長期的視点で、もっと元気な、活力のあるクラブにしていくための戦略計画の説明を今までと違ったアプローチで、技術論ではなく、ロータリー運動・ロータリーの中においてクラブ戦略計画はどんな立ち位置を占めているのか、こんな視点から講演は始まりました。4つの項目で分かり易くお話を伺いました。

次に「マイロータリー、クラブセントラルの活用」について説明をし、最後に大之本カウンセラーから「自分が変わらなければクラブも変わっていかない」と分科会を締めました。



地区研修・協議会報告

会員増強 部門

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 会員増強委員長 北村 洋一

今回の地区協議会では、西村DPGにカウンセラーとしてご講演をいただきました。すべての内容がその中に凝縮されていました。「ロータリーの質を高め、高めあえる人たちの集いに志を同じくする人がまた集う」こんな循環を行っていく為に自分たちはクラブで何をしなければならないのか。その1例として、各クラブで、伝統とノウハウを併せ持ったバスト会長を中心としたロータリー塾などを開催し、もう一度ロータリーについて語り合い、理解しあっていくという手法があるので活用されてみてはどうかとの内容でした。

あくまでも「女性会員をどうしても増やさなければいけない」「若者を入れなければいけない」などその特化した考えよりも、自分たちの活動に誇りをもって語り合うところに、自然と女性や若者が集ってくる。これが地に足のついた増強活動ではないかと考えさせられた内容でした。とは申しまして、本年も多くのの方にロータリーの良さをわかっていただき、一人でも多くの方と仲間になりたいと思っております。大切なお知り合いを是非お仲間にお誘いください。



地区研修・協議会報告

公共イメージ 部門

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 IT委員長 豊田 滋之

5月11日の地区研修協議会「公共イメージ部門」分科会はカウンセラーに吉原直前ガバナーを迎え、開催されました。

今年度の基本方針は、①地区一般の人々にロータリーの意義、活動内容を広報する ②ソーシャルメディアの活用を推進し、地区並びに各クラブのホームページの充実を図る ③マイロータリーの利用促進を図り、登録を推進する ④ロータリー賞への応募推進を図り、成功例を表彰し、広く一般の人々にも紹介する ⑤「ロータリーの友」の精読推進と「世界を変える行動人キャンペーン」への積極的参画を推進する。この5項目の基本方針に沿って公共イメージ部門井上委員長から事例発表、ロータリーの友の説明、IT委員長の豊田からITを活用した広報について発表を行いました。

まず事例発表では福山RCが創立65周年記念事業で作成した記念動画「福山城築城400年 BEST HIT FUKUYAMA」を上映しました。この動画は福山市に寄贈され、様々な所で上映されています。参加者の皆さん全員が非常に興味深く見られていました。

次に福山RC例会での卓話を行われた尾道RC中様のご協力のもと、マイロータリー登録推進の事例発表をおこないました。卓話前は33.8%だった登録率が卓話後には49.3%まであがっています。第2710地区では岩国中央RCが71.1%と最も高く、会員自らがロータリー情報に関心を持ち、実践していくためにもマイロータリーの有効活用を推進しました。

質疑応答では、ホームページを作成しても実際には閲覧する会員が少ない現状について討論しました。

具体的な案として「行事、メーキャップ情報などを掲示し事務局に電話をかける件数を減らせる内容を作る」「新会員の勧誘を勧める際、またイベントなどを開催する時に、一般の方に参加を促すツールとしてHPを見てもらい、活動が分かりやすいものにする」などが挙げられました。

吉原直前ガバナーからは、これからはロータリーを一般の方に知って頂くために活動内容をどんどん発表していこうと呼びかけられ、閉会となりました。



地区研修・協議会報告

奉仕プロジェクト①(職業・社会・国際奉仕) 部門

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 奉仕プロジェクト委員長 竹内 太甫

奉仕プロジェクト部門①はカウンセラーの金子克也DPGをお迎えし、開催いたしました。分科会を開催するにあたり、事前に全クラブへ奉仕活動実施事例(職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕)についてのアンケートをお願いし、最初にその集計結果を報告しました。

奉仕プロジェクト別の各クラブの活動の内訳は地区内73クラブの内、職業奉仕活動に取り組まれているクラブが63クラブ、社会奉仕活動に取り組まれているクラブが51クラブ、国際奉仕活動に取り組まれているクラブが43クラブという結果でした。

続いて奉仕活動別にクラブ活動の事例紹介をいただきました。

国際奉仕の事例発表は、南利次様(呉東RC)から「KENYAKU運動による呉高専と大連大学のつながり」についてのこれまでの活動の事例の報告をいただきました。

職業奉仕の事例発表は、村井圭一様(因島RC)から「医師会病院にて会員健康診断の実施」についての活動の報告をいただきました。

社会奉仕の事例発表は、青木貴央様(三次RC)から「防災フェア」についてのこれまでの活動の事例の報告をいただきました。

最後に、カウンセラーの金子克也DPGから講評とアドバイスをいただき、終了致しました。



地区研修・協議会報告

奉仕プロジェクト②(青少年奉仕)部門

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 青少年奉仕委員長 吉川 純弘

青少年奉仕はカウンセラーに金子信DPGをお迎えし、目崎章吾地区ローターアクト委員長、藤井好夫地区インターアクト委員長、河田将人地区青少年交換委員長、吉川純弘地区ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)委員長が、現在取り組んでいる、青少年の為にRI常設プログラムの地区、並びに各クラブの現状と問題点の報告・年間行事の取り組みについて説明を行いました。

ローターアクト(RA)は、現在、当地区の青少年奉仕で最も大きな課題ですが、現在広島区分4クラブ、山口区分3クラブ、会員数60名足らずと20年前の15クラブ266名からクラブ数・会員数ともに激減しています。昨年は、ワンコイン寄附という新たな試みをしていただきました。提唱ロータリークラブだけでなく、他クラブとの連携の在り方、活性化の方策を検討していきます。

インターアクト(IA)は、防府商工高等学校IAC(提唱RC:防府

RC)をホストクラブとして第43回IA地区大会が2019年7月27日(土)28日(日)開催予定、翌年1月には、日韓親善歓迎式、交流会を開催予定、3月下旬にはIA韓国研修旅行も実施予定です。

青少年交換プログラムは、本年度派遣学生、受入学生各6名ずつで実施することが決定しています。

ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)については広島RC、広島中央RCのご尽力のもと、2020年5月23日(土)24日(日)広島市湯来町のYMCA施設にて、海外からの青少年を交えた「平和について」のフォーラムを行います。

ロータリークラブ同様、青少年部門においても会員増強を大きな課題と捉え様々な問題点をしっかりと受け止め情報共有し、課題克服への年としたいと思います。



地区研修・協議会報告

ロータリー財団部門

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 ロータリー財団委員会 委員長 山本 清

1917年、当時のアーチ・クラフRI会長の【世界で良いことをする】為には基金を設立しようとの提案で生まれたロータリー財団(以下R財団)の主旨に沿って、しっかり寄付をして、しっかり補助金プロジェクトを実施して頂く様にお願いした後に下記の内容を説明いたしました。

1. 現況報告：三吉孝治委員

2. 地区補助金について：松井 敏委員

判定基準、クラブCash対地区補助金が1:1→1:2(300,000:600,000)、地区補助金の最高額¥600,000、次年度の申請が51件(39クラブ)、次年度地区補助金申請額¥20,807,007

3. グローバル補助金について：蔵清正一委員

6つの重点分野の厳守、申請すれば下見費が出る、但し報告書の提出が必須、DDFの限度額3万\$→4万\$

4. グローバル補助金プロジェクト実施例報告：広島北RC 樹野敏之様

台湾花蓮県寿豊郷米棧村での水と衛生プロジェクト

5. 奨学金について：松本治彦委員

奨学生の資格、グローバル補助金奨学金3万\$→4万\$、地区補助金奨学金2.5万\$→3万\$、ロータリー平和フェローシップ

6. グローバル補助金奨学生報告:新口慎太郎奨学生(ユニタール広島事務所)奨学生時代報告、現況報告

7. 講評:藤中秀幸パストガバナー(地区R財団委員会カウンセラー、ARRFC) 実例報告を聞くと、ロータリー財団の事業は本当に素晴らしい事業だと思います。

詳しい内容は当日の資料をみて頂くか、担当のR財団委員にお問い合わせ下さい。今回の分科会の内容を参考にして頂いて、引き続き寄付の増進、補助金プロジェクトの推進に邁進して頂きます様、お願い致します。R財団部門の報告とさせていただきます。今後とも協力宜しくお願い致します。



地区研修・協議会報告

米山記念奨学会部門

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 米山記念奨学会委員会 委員長 清水 秀樹

今年は、地区の制度改革を始めて2年目になります。他地区の事例なども含め試行錯誤ではありますが、去年の経験を踏まえ、より効率的な奨学会の運営を進めてまいります。

今年の地区研修・協議会では会議の趣旨である「次期クラブ指導者が任期のために準備を整え、指導者チームを築くこと」を念頭に、米山奨学会の説明と奨学生、カウンセラーの方々の実体

験を踏まえた卓話をいただき、事例紹介等を行いました。今年は特別寄付に注力していただくことによってガバナーの掲げられた地区の目標である16,000円/人を目指し、全国34地区中3月末現在22位である順位を上げ、米山奨学会の目指すところである「世界との懸け橋になる人材を育てる」という理念を追求していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



「ロータリーの友」オリエンテーション

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 雑誌「ロータリーの友」委員長 佐藤 卓己

5月20日月曜日に、東京メルパルクにて「ロータリーの友」地区代表委員会オリエンテーションがあり、全国より代表委員34名と本部委員会の役員・理事・委員など28名が一堂に会しました。ロータリーの友は、1952年度から日本が2地区に分かれることとなり、両地区の連絡を密にするための共通機関誌として創刊されました。以来地区、国内はもとより世界中のロータリアン、RIと繋がって会員意識の醸成に役立つとして、1980年よりRIの認可を受けました。現在は編集・発刊を担う「一般社団法人ロータリー

の友事務所」と、その業務内容を管理監督するパストガバナーによる「ロータリーの友委員会」により組織されています。ロータリーの友事務所から色々な編集企画が出され、今年度は「この人 訪ねて」「侃侃諤諤(かんかんがくがく)」「私の宝物」が新企画として、また来年日本でロータリーが始まって100年を迎えるにあたり10月より写真で「日本のロータリー 100年」を振り返ります。ロータリーの友は、全て会員からの情報提供で成り立っており、皆様からの積極的なご投稿をお願いします。



国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン

会員基盤向上セミナー

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 公共イメージ委員会 委員長 井上 文之

4月8日～9日ホテルオークラ東京において、第1、第2、第3ゾーン会員基盤向上セミナーが開催されました。今回は、吉原直前ガバナー、晝田ガバナー、脇ガバナーエレクト、ロータリー財団委員会山本委員長、会員増強委員会北村委員長、公共イメージ委員会井上で参加しました。

一日目のセミナーは、会員増強とクラブ活性化、日本チー

ムの会員増強の責務と実践、また日本のロータリー 100周年実行委員会について等、午前10時30分より午後6時まで、実に内容の濃いセミナーでした。その後、日本中の他地区のロータリークラブの方々と懇親致しました。

二日目は晝田ガバナーが出席されました。



ロータリー財団寄付のお願い

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 地区ロータリー財団委員会 委員長 山本 清

■2019-20年度地区ロータリー財団寄付目標

ポリオプラス	35ドル以上/1名以上
年次基金	150ドル以上/1名以上
恒久基金	ベネファクター1名以上/クラブ または1,000ドル以上/クラブ
大口寄付	1万ドル以上の寄付各ゾーンで30件

■ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)へ入会しませんか

「ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)」とは、毎年1,000ドル以上を年次基金、ポリオプラス基金、財団が承認した補助金のいずれかに寄付してくださるロータリー会員とロータリー財

団支援者を認証するものです。

入会時に一括で1,000ドルをご寄付いただく必要はなく、入会后、同じロータリー年度末までに少額を何回かに分けて合計1,000ドルとなるようご寄付いただければ結構です。また、入会者にはピンが贈呈されます。

皆様のご協力をお願いいたします。

※ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)に関する情報は、ロータリーウェブサイトのポール・ハリス・ソサエティのページ<https://www.rotary.org/ja/about-rotary/history/paul-harris-society>をご参照ください。





新会員紹介

 山口 憲治 下関 2019年6月3日 総合建設業	 大原 桂一 下関 2019年6月10日 生命保険	 大畑 健一 下関 2019年6月17日 食品製造	 山村 重彰 下関東 2019年6月27日 市立大学	 岡谷 猛 下関北 2019年6月11日 第2地方銀行	 鹿島 隼人 秋東 2019年6月18日 芸能業	 板村 至 防府 2019年7月1日 平版印刷	 高須 洋 防府南 2019年7月4日 衣類販売
 楠見 陽一 山口 2019年6月12日 コンクリート製造	 永藤 利明 山口南 2019年6月21日 建築塗装業	 林 弘 徳山東 2019年6月19日 土地家屋調査士	 岡本 秀之 岩国西 2019年7月5日 不動産管理業	 三吉 吉三 広島 2019年6月4日 テレビ放送局	 林 英樹 広島東 2019年6月5日 商社	 松村 恵一 広島東 2019年6月5日 酒類配布	 チョードリー サマール 広島北 2019年7月11日 レストラン
 出羽 保之 大竹 2019年6月4日 ポリエチレン製造	 藤原 仁 大竹 2019年6月11日 病院	 時岡 俊介 広島西南 2019年6月4日 損害保険業	 鍵岡 馨 広島西南 2019年6月4日 生損保代理業	 森 豊彦 広島西南 2019年6月4日 一般土木建設工業	 岩田 洋子 広島西南 2019年6月4日 調剤薬局	 垣見 直樹 広島西 2019年7月4日 産業機械製造	 中川 智彦 広島西 2019年7月4日 ガス供給
 山根 丈直 尾道 2019年2月1日 商業銀行	 幡中 幹生 尾道 2019年5月17日 フィットネス	 河添 仁昭 尾道 2019年6月1日 貯蓄銀行	 米倉 克己 福山南 2019年6月6日 信用金庫	 早間 雄大 福山南 2019年6月6日 溶接	謹んで追悼の意を表します 【ロータリー歴】 2016-17年度 地区奉仕プロジェクト委員会/社会奉仕委員長 クラブ奉仕プロジェクト理事 ポール・ハリス・フェロー 【職業分類】 都市計画 2019年6月23日 ご逝去(享年78歳) 広島中央RC 故 前原 恒泰 殿 【ロータリー歴】 2010-11年度 会長 2001-02年度 社会奉仕委員長(理事) 2004-05年度 新世代奉仕委員長(理事) 2012-13年度 国際奉仕委員長(理事) ベネファクター ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 【職業分類】 総合建設業 2019年6月21日 ご逝去(享年71歳) 福山西RC 故 三宅 孝一 殿		

文庫 通信

No.377

7月はロータリーの新年度です。昨年入会された方々はそれぞれの地区/クラブで「研修」の名の下にロータリーの知識を学び、徐々にロータリーに溶け込んでいることと思います。ロータリーとは何か、ロータリアンとは何か、いろいろな疑問を抱き始める頃です。身近な先輩諸兄の話を聞くことも必要です。ロータリー文庫には先達の残した随筆や小論があります。新会員の方に是非とも読んでいただきたいものを選んでみました。

書名	著者 / 出版社	発行年	頁	
多種多様の中の調和と個人の確立	佐々木統一郎	1971	11p	※
新人のためのロータリー情報 - クラブ奉仕 - 出席と親睦と奉仕との相関	佐々木統一郎	-	7p	※
あなたにとってロータリーとは何か 改訂版	菅野多利雄	2012	23p	※
あなたは何故ロータリアンなのですか?	中山義之 D.2770	2008	19p	※
〈対談集〉いまロータリーが忘れてのこと	森三郎・渡辺好政 D.2770	1999	14p	※
私のロータリー観 - アイ・サーブとウィ・サーブ -	増田房二 京都東R.C.	1987	17p	※

■ 上記 ※印はデジタル化されている資料です。

《ロータリー文庫》

ロータリー文庫 検索
http://www.rotary-bunko.gr.jp

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506
開館: 午前10時~午後5時 休館: 土・日・祝祭日

国際ロータリー 第2710地区 事務局

〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL: 082-506-0055 FAX: 082-263-2323 E-mail: info@ri2710.com URL: http://ri2710.com/

お詫びと訂正

7月創刊号の8ページ左下の「2018-19年度組織図」は、「2019-20年度組織図」の誤りです。お詫びいたしまして訂正致します。

国際ロータリー第2710地区 2018-19年度会員増減・出席率(2019年6月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	入会	退会
1	長門	93.02	22	24	4	4	2
	下関	69.30	44	44	1	8	8
	下関中央	75.08	34	36	8	3	1
	下関東	75.39	56	61	3	8	3
	下関北	86.15	43	44	0	3	2
	下関西	80.56	33	33	0	5	5
	計	79.92	232	242	16	31	21
2	萩	95.06	54	48	0	1	7
	萩東	100.00	24	26	1	3	1
	美祢	81.46	22	24	1	4	2
	小野田	83.30	35	37	2	4	2
	宇部	89.01	46	44	2	2	4
	宇部東	64.15	13	13	2	1	1
	宇部西	89.88	51	50	3	2	3
	計	86.12	245	242	11	17	20
3	防府	92.23	59	59	1	7	7
	防府北	85.74	19	23	2	5	1
	防府南	84.37	34	38	6	4	0
	山口	87.19	46	50	4	12	8
	山口県央	89.62	29	31	1	5	3
	山口南	91.26	41	45	5	5	1
	計	88.40	228	246	19	38	20
4	光	92.00	53	52	0	1	2
	周南西	91.52	54	54	5	2	2
	徳山	95.83	44	43	1	7	8
	徳山セントラル	94.78	24	26	1	3	1
	徳山東	93.48	50	50	0	6	6
	計	93.52	225	225	7	19	19
5	岩国	83.57	61	63	0	6	4
	岩国中央	86.04	40	37	3	2	5
	岩国西	84.20	61	57	4	1	5
	柳井	100.00	28	30	3	3	1
	柳井西	98.21	25	27	3	5	3
	計	90.40	215	214	13	17	18
	広島	99.26	117	114	1	12	15
6	広島安芸	96.46	41	43	3	2	0
	広島安佐	91.67	21	21	1	3	3
	広島東	99.69	110	114	8	11	7
	広島北	100.00	96	99	0	6	3
	広島陵北	97.79	52	54	2	2	0
	大竹	84.77	32	32	0	4	4
	計	95.66	469	477	15	40	32
7	広島中央	99.91	77	74	6	2	5
	広島廿日市	94.04	35	33	3	1	3
	広島城南	98.69	45	44	3	3	4
	広島南	100.00	83	89	0	9	3
	広島東南	100.00	99	100	13	8	7
	広島西南	99.86	66	67	3	7	6
	広島西	100.00	83	85	3	5	3
	計	98.93	488	492	31	35	31
8	江田島	91.06	18	18	0	0	0
	東広島	95.75	33	31	2	0	2
	東広島21	77.42	16	17	4	1	0
	呉	93.37	67	72	1	11	6
	呉東	89.30	36	35	1	2	3
	呉南	90.27	61	61	3	1	1
	西条	99.46	37	36	2	6	7
	計	90.95	268	270	13	21	19
9	広島空港	80.06	27	29	3	2	0
	因島	93.96	20	19	0	0	1
	三原	88.86	58	59	0	2	1
	尾道	83.04	82	85	2	9	6
	尾道東	87.93	52	57	7	6	1
	瀬戸田	68.33	5	5	1	0	0
	竹原	84.48	32	25	3	2	9
	計	83.81	276	279	16	21	18
10	府中	100.00	26	27	2	3	2
	福山	97.74	81	84	0	12	9
	福山東	87.21	48	48	2	3	3
	福山丸之内	98.37	30	29	1	1	2
	鞆の浦	86.22	24	22	0	1	3
	福山 REC2710 ※	100.00	19	19	3	0	0
	計	94.92	228	229	8	20	19
11	福山赤坂	79.14	52	52	6	4	4
	福山北	95.69	38	40	0	3	1
	福山南	82.60	57	51	1	5	11
	福山西	97.68	41	38	3	1	4
	松永	89.68	53	53	2	5	5
	計	88.96	241	234	12	18	25
	吉舎	94.58	15	15	0	0	0
12	三次	82.45	41	37	0	2	6
	三次中央	96.32	41	39	5	0	2
	庄原	89.23	33	34	4	2	1
	東城	91.20	17	18	1	4	3
	計	90.76	147	143	10	8	12
	第2710地区計	89.84	3262	3293	171	285	254

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」

2019-2020 国際ロータリー第2710地区

地区大会in福山

2019.10.25[金]・26[土]・27[日]

Rotary
District 2710



国宝 明王院



福山城



景勝 鞆の浦

国際ロータリー第2710地区
2019年-20年度ガバナー

書田 眞三

ホストクラブ 福山ロータリークラブ

1日目 10月25日[金] 記念ゴルフ大会【松永カントリークラブ】

2日目 10月26日[土] 大会諸委員会/歓迎昼食会/会長幹事会/基調講演/
RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会/日韓交流パーティー【福山ニューキャッスルホテル】

3日目 10月27日[日] 本会議/記念講演会「歴史作家 加来耕三氏」【ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ】
大懇親会【福山ニューキャッスルホテル】



歴史作家 加来耕三氏